

個人情報漏えいによる 二次被害を防ぐために

セキュリティ対策を見直しましょう！

- ☑ 生年月日など、簡単なパスワード設定をしない
- ☑ パスワードの使いまわしをしない
- ☑ WEBで安易に顔写真入り証明書（マイナンバーカード・運転免許証・パスポート）は提供しない
- ☑ 必要以上の個人情報は提供しない
- ☑ 多要素認証（SMS認証、認証アプリ、ワンタイムパスワード）やパスキー（生体やデバイスの情報を用いた認証）の設定が可能なサービスを積極的に利用する



もしも漏洩した場合は

- ⚠ 信用情報機関の「本人申告制度」を利用しましょう。第三者による不正利用や身に覚えのない契約の抑制に役立ちます。
- ⚠ クレジットカード情報の漏洩が疑われるときは、一刻も早くカード会社へ連絡しましょう。また、利用明細に身に覚えのない決済がないか定期的に確認しましょう。

便乗した詐欺にご注意！

- ⚠ 知らない相手からのメール・SMS・電話には応答しないようにしましょう。
- ⚠ 「情報漏洩に伴う本人確認」「補償手続き」「返金」等を名乗るメールやSMSのリンクは開かないで、公式サイトや公式アプリから確認をするようにしましょう。